

2016年国際航空宇宙展に出展しました！



岐阜航空機部品クラスター

Gifu Aerospace Component Cluster

2016年10月12日～15日に東京ビッグサイトで開催された「2016年国際航空宇宙展（以下、JA2016）」に岐阜航空機部品クラスターの一員として出展しました。前回開催されたJA2012を大きく上回るご来場者で、当ブースもたくさんの方々にお立ち寄りいただき、誠に有難うございました。



JA2016: GACCTブースの様子
東京ビッグサイトにて

国際航空宇宙展 東京で開幕

中部の中小、技術PR

三重県が初出展 官民で売り込み

国内最大規模の航空宇宙産業の展示会「2016年国際航空宇宙展」が12日、東京ビッグサイト(東京都江東区)で開幕した。中部地方の中小メーカーが炭素繊維などの複合素材の加工技術をPRする一方、関連企業の集積する三重県が初めて出展。国産ジェット旅客機「MRJ」の開発が注目を集めるなかで、官民一体で欧米メーカーへの売り込みを狙う。



MRJの客室機内で、座り心地などを確かめる来場者(12日、東京都江東区)

航空機の機体組み立てなどを手掛ける東明工業グループは炭素繊維強化プラスチック(CFRP)の加工サンプルを展示した。これまでは無縁基地局のカバーなどを受注してきたが、航空機分野でも進出する構え。材料調達から組み立てまで一貫生産できる強みをいかに「1、2年内の受注を指したい」(同社)。

エアロは航空機に使うCFRPやチタンなど硬い素材を加工する工作機械向けの洗浄器具を発売した。刃先を冷やす冷却液に微少な泡を発生させ、工具の汚れを吸着。実験では工具の寿命を最大3倍に延ばせた。名古屋市の企業と共同開発を進めており、年内をメドに販売を始めるという。中部地方は日本の航空

- 中部の主な出展企業・産業クラスター**
- ▼三菱航空機(愛知県豊山町) MRJの実物大機型
 - ▼大同特殊鋼 エンジン用のロングシャフトなど
 - ▼エアロ(愛知県弥富市) 工作機械用の工具洗浄器具
 - ▼東明工業(愛知県知多市) 炭素繊維強化プラスチック(CFRP)の加工サンプル
 - ▼川崎重工業(岐阜県各務原市) 超軽量化シート
 - ▼岐阜航空機部品クラスター(岐阜県大垣市) 超硬合金などの加工サンプル
 - ▼航空機部品生産協同組合(三重県松阪市) 組合の取り組みを紹介するパネル

機・部品産業の約5割が集まることされる産業集積地。中部経産局管内の2015年の生産額は、前年の比約2割増の8500億円による。企業が連携する動きも広がっており、官民が共同で受注を目指す試みも

目立つ。三重県はプースに県内の産業クラスターや企業など計9団体を集めた。県担当者は「石油化学産業などに比べ、県の産業の柱に育てるために、中小の参入を後押ししたい」と話す。

岐阜県のプースには岐阜航空機部品クラスター

では受注が難しくても加工や穴開けなど各社の特色を結集していきたい」(吉田圭二取締役)と意気込む。

航空機産業に詳しい三菱UFJリサーチ&コンサルティングの長尾尚副主任研究員は「航空機の素材がアルミからCFRPなどに変わりつつあり、加工技術が世界で競

われている」と指摘。「従来の加工は人件費の安い国々に移っている。中小が生き残っていくためには、オンリーワンの技術を確立していくことが欠かせない」と話す。

航空宇宙展の主催者によると、会期の15日までに約4万人の入場者を見込む。

(広瀬洋平)



GACCTの展示サンプル

本件に関するお問い合わせはお気軽にご連絡くださいませ。
日電精密工業株式会社 エアロパーツ部 営業課 吉田将士
TEL 0584-81-6323 Email masashi_yoshida@nsk-cp.co.jp